

トッポ・ジーゴのボタン戦争 (1967)

TOPO GIGIO E LA GUERRA DEL MISSILE [伊]
TOPO GIGIO AND THE MISSILE WAR

メディア 映画 アニメ
ジャンル コメディ ファミリー サスペンス
製作国 日本/イタリア
色彩 Color
時間 92分
初公開日 1967/07/20
公開情報 東和
リバイバル 2004/09/04 [ケーブルホーク]

【キャッチコピー】

いっしょにいてだけで幸せ いっしょに歩こう<リバイバル時>

【解説】

イタリアの人形芸術師マリア・ペレゴが生み出したネズミのキャラクター“トッポ・ジーゴ”を主役に、日本の市川崑監督が撮り上げた、人形と実際の人間の共演で描く痛快パペット・ムービー。監督と永六輔が参加した脚本を基に、マリア・ペレゴの繊細な操演で生き生きと描かれたトッポ・ジーゴが、地球の破滅を食い止めるため大活躍する。ジーゴの声を中村メイコが担当するほか、小林桂樹がナレーションで参加。2004年にリバイバル上映。

とある街の片隅で、なんとも寂しい独身生活を送っていたネズミのトッポ・ジーゴ。彼はある晩、眠れずに街中をフラフラさまよっていて赤い風船に出会う。その風船を気に入ったジーゴは一緒に夜の街を散歩することに。同じ頃、5人組の男たちが、銀行の地下金庫への侵入を目論んで怪しげな行動に出ていた。彼らの狙いは金庫に納められていた“ボタン”。それは世界を破滅させる威力を持つとても恐ろしいものだった。偶然彼らの犯行現場に出くわしたジーゴは、事の重大さをいち早く察知し、必死で彼らの妨害を開始するのだった。

【クレジット】

監督 市川崑
製作 青山ヨシオ
フィデリコ・カルドーラ Federico Caldura
市川崑
脚本 市川崑
永六輔
アルベルト・オンガロ Alberto Ongaro
フィデリコ・カルドーラ Federico Caldura
撮影 長野重一
美術 マリオ・ミラーニ
青木浩
編集 堀内一郎
音楽 中村八大
照明 久米光男
操演 マリア・ペレゴ Maria Perego
助監督 難波敏夫

三輪道彦
ナレーション 小林桂樹
声の出演 中村メイコ
冬城五郎
根上忠
園八雲
布施紘一
須永恒
大平透

トッポ・ジーゴ
緑色の靴下の男
赤色の靴下の男
黄色の靴下の男
青色の靴下の男
紫色の靴下の男
ギャングのボス